

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：130017

疾病・障害論Ⅳ（母性） Disease and Disorders Ⅳ

担当教員	野島 俊二（非）				
実務経験	現役医師が講師となり、実務経験を講義に活かした実践的教育を行っている。				
開講年次	2年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords					
学習目的・目標	母性看護に特徴的な疾病の原因、臨床症状、診断・治療方法について理解する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	女性生殖器の機能と異常 性周期と月経異常				
2	妊娠・分娩・産褥のメカニズム、母乳育児				
3	妊娠・分娩・産褥の異常① 遺伝と出生前診断、異常妊娠				
4	妊娠・分娩・産褥の異常② 異常分娩				
5	妊娠・分娩・産褥の異常③ 異常産褥、不妊と生殖補助医療				
6	女性生殖器疾患の診断と治療 卵巣嚢腫・子宮筋腫・子宮頸がんなど				
7	性感染症（STD）とHIV/AIDS				
8	まとめ				
教科書	末岡 浩他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [9] 女性生殖器（医学書院） 森 恵美他：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学 [2] 母性看護学各論（医学書院）				
参考図書等					
評価指標	定期試験で60点以上（100点満点）を合格とする。				
関連科目	生命倫理学、解剖生理学、人間病態学演習Ⅰ、母性看護学概論、母性看護学方法論、母性看護学方法論演習、母性看護学実習				
教員から学生へのメッセージ					